

科 目 名	医療的ケアⅡ【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	安 徳 弥 生						
開 講 年 次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	医療職との連携のもとで、医療的ケアを安全・適切に実施できるよう必要な知識の習得を目標とする。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 喀痰吸引で用いる器具・機材とそのしくみ、清潔の保持について説明できる。 2) 吸引の技術と留意点について説明できる。 3) 喀痰吸引に伴うケアが理解できる。 4) 喀痰吸引に伴う報告・記録ができる。 5) 消化器系のしくみとはたらき及び疾患に伴う症状についての説明ができる。 6) 経管栄養法や注入する内容に関する説明ができる。 7) 子どもの経管栄養について必要性や留意点が理解できる。 8) 急変・事故発生時の対応について理解できる。 9) 呼吸器系及び消化器系の感染と予防について説明できる。 10) 高齢者及び障害者・児の経管栄養実施について理解できる。 11) 経管栄養の技術と留意点について説明できる。 12) 医療職との連携及び報告・記録の必要性について理解できる。						
学 習 方 法							
テキスト及び 参考書等	テキスト：①「介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修テキスト」（社）全国訪問看護事業協会編集 中央法規 ②イラストでわかる痰の吸引・経管栄養ハンドブック 株式会社エクснаレッジ						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				50	
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎				10	
授業態度	◎	◎	◎			20	
受講者の発表	○	○	◎			10	
授業への参加度	○		◎			10	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	喀痰吸引で用いる器具・機材とそのしくみ、清潔の保持の理解						
第 2 週	吸引の技術と留意点①						
第 3 週	吸引の技術と留意点②						
第 4 週	吸引の技術と留意点③						
第 5 週	喀痰吸引に伴うケアの理解						
第 6 週	報告・記録						
第 7 週	消化器系のしくみとはたらきの理解 消化・吸収と消化器の症状						
第 8 週	経管栄養法の理解 注入する内容に関する知識						
第 9 週	経管栄養実施上の留意点						
第 10 週	子どもの経管栄養について 感染予防について						
第 11 週	経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応（説明と同意）						
第 12 週	急変・事故発生時の対応と事前対策						
第 13 週	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施について						
第 14 週	経管栄養で用いる器具・機材の理解 経管栄養の技術と留意点①						
第 15 週	経管栄養の技術と留意点②						
第 16 週	経管栄養の技術と留意点③						
第 17 週	医療職への連絡・方法						
第 18 週	記録の意義・内容・方法の理解 筆記試験 まとめ						
備 考	【授業外学習】 事前学習：「人体の機能及び疾病Ⅰ・Ⅱ」及び「医療的ケアⅠ」を元に復習を行う。 事後学習：技術の留意点について根拠を整理する。医療用語を覚える。						